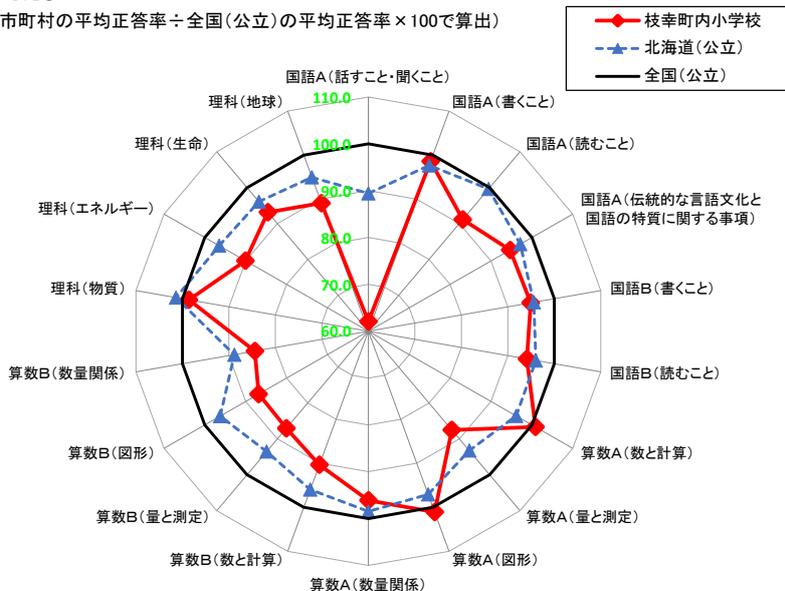


■ 枝幸町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:7校、児童数:79名)

【教科全体の状況】

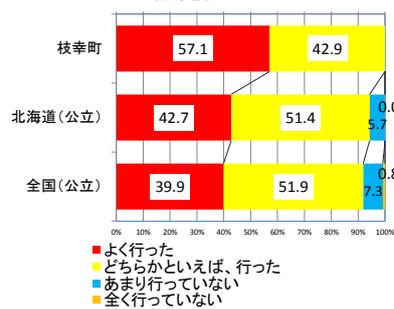
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

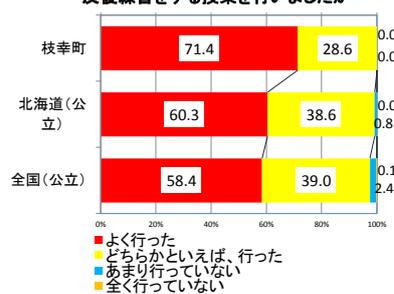


【学校質問紙調査】

算数の指導として、補充的な学習の指導を行いましたか

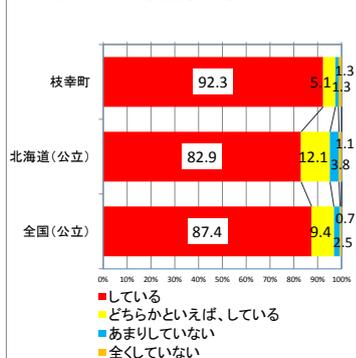


算数の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか



【児童質問紙調査】

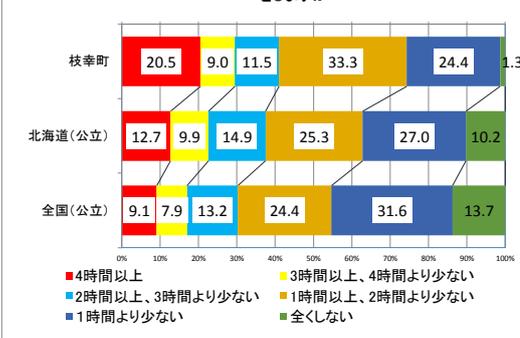
家で、学校の宿題をしていますか



家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか



普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか



【分析】

教科	○ 算数Aでは「数と計算」、「図形」で、全国及び全道を上回っている。	○ 算数の指導として、補充的な学習の指導や計算問題などの反復練習をする授業を行った結果、算数の基礎的・基本的な内容が定着し、算数Aの「数と計算」、「図形」で、全国及び全道を上回ったと考えられる。
児童質問紙	○ 「家で、学校の宿題をしていますか」という質問に対して「している」と回答した児童の割合が全国及び全道を上回っている。	
学校質問紙	○ 「算数の指導として、補充的な学習の指導を行いましたか」、「算数の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか」という質問に対して、「よく行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。	

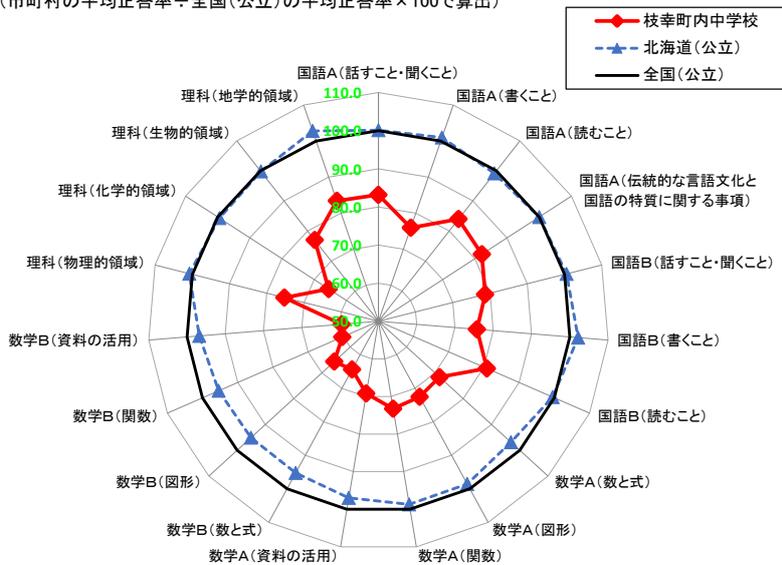
【枝幸町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査の調査結果の分析を踏まえた学校改善プランの見直しと児童生徒一人一人に対するきめ細かな指導の実施
- ◎ 学力向上プロジェクト会議が策定した「家庭学習のとびら」を活用した家庭学習習慣の定着を図る取組
- ◎ 生活リズムチェックシートを活用した児童の生活習慣の改善
- ◎ 地域の学力向上支援事業による授業改善

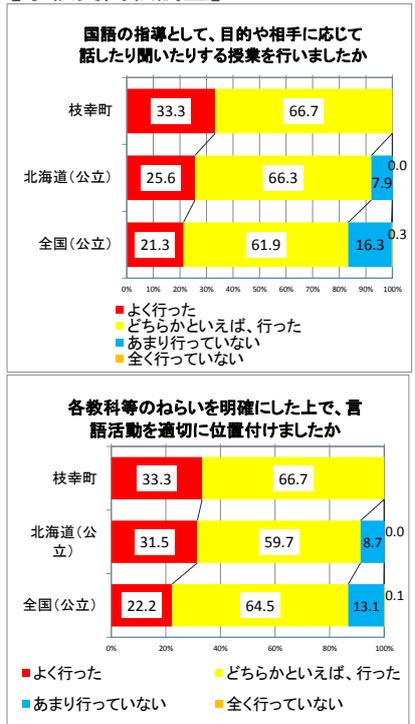
■ 枝幸町内中学校の状況及び学力向上策 (学校数: 3校、生徒数: 78名)

【教科全体の状況】

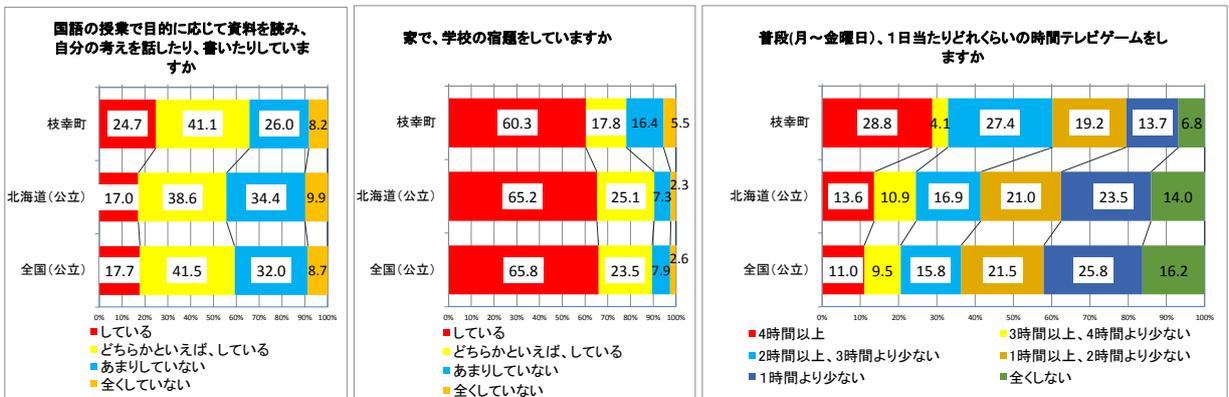
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【学校質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【分析】

教科	○ 理科では「地学的領域」、国語Aでは「話すこと・聞くこと」、「読むこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」が、他領域と比べ、全国に最も近くなっている。	○ 国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行ったり、各教科等のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けたりした結果、生徒が、目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり書いたりするようになり、国語Aの「話すこと・聞くこと」「読むこと」で、全国に近付いたと考えられる。
生徒質問紙	○ 「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか」という質問に対して「している」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回っている。	
学校質問紙	○ 「国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行いましたか」、「各教科等のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けましたか」という質問に対して、「よく行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。	○ 国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行ったり、各教科等のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けたりした結果、生徒が、目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり書いたりするようになり、国語Aの「話すこと・聞くこと」「読むこと」で、全国に近付いたと考えられる。しかし、宿題の取組状況やテレビゲームをする時間に課題がある。

【枝幸町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査の調査結果の分析を踏まえた学校改善プランの見直しと生徒一人一人に対するきめ細かな指導の実施
- ◎ 学力向上プロジェクト会議が策定した「家庭学習のとびら」を活用した家庭学習習慣の定着を図る取組
- ◎ 生活リズムチェックシートを活用した生徒の生活習慣の改善